

No. 6 6

新春号

電機連合 西四国地協ニュース

発行所
全日本電機・電子・情報関連産業
労働組合連合会
西四国地方協議会
発行人 越智 俊盛
編集人 上甲 章史
〒790-0066 愛媛県松山市宮田町132
愛媛県勤労会館内

新年、明けましておめでとうございます。

加盟組合と情報を共有し一丸となって活動を進めていきたいと思っていますので、本年も皆様のご理解、ご協力を宜しくお願い致します。

強固な日本経済への構築を目指す

世界経済は穏やかな成長を続けているものの、保護主義的傾向の高まりや緊迫する北朝鮮情勢など、様々なリスクを抱えており、不確実性が一層高まっています。

日本の景気は緩やかながら5年連続で回復傾向にあり、実質GDP成長率は1%台半ば程度で推移しています。直近の新聞報道では景気回復が伝えられる中、8割の方が「実感が伴わない」と回答されています。数字では個人消費が伸びているとは云え、賃金改善が私たちの生活を楽にする水準にまで至らず、先行き不安が拭いきれない事が要因の一つではないかと思えます。

今後、経済が安定的かつ持続的な成長を遂げていくためには、国内外の変動要因に耐えうる「強固な日本経済」を構築する事が不可欠です。

私たち電機産業では、第4次産業革命にむけて、AI、IoTなどの技術革新により、積極的に業界をリードし競争力強化を図っていくことが重要です。



生産性三原則の実践

生産性の向上は、経済成長の源泉でもあり、適正な成果配分がなければ経済の好循環へと繋がりません。つまり生産性の向上と同時に内需拡大がなければ、市場への供給過剰や設備稼働率の低下を招き、失業者を増やすことにつながりかねません。

常的な収入である基本賃金には、応分の配分が不可欠であり生産性三原則の実践が必要です。生産性運動に関する三原則とは、(①雇用の維持拡大 ②労使の協力と協議 ③成果の公正な配分) からなっています。国民経済の実情に応じて公正に配分されるものであり、マクロ経済レベルの適正な成果配分こそ、2018年闘争のキーポイントとなります。

仲間と共に乗り越えよう

2018年は戌年(つちのえいぬ)です。陰陽五行では「比和」、同じ「土」という気(移り変わりの象徴)が重なり勢いが増すとされています。時代に一石を投じる変化、一方が枯れて、一方が盛大になる、つまり新たなものが生まれるタイミングにあるとされています。その上で識者は、茂った樹木を剪定し、風通しや日当たりをよくして樹を活かすが如く、慣習に縛られず勇気をもって変化を起こす、行動することが肝要だと説いています。加盟組合は様々な課題を抱えていますが、変化を恐れず課題解決に向けて共に頑張りましょう。そのために私たちは、共に助け合い、情報を共有し、知恵を出し合いながら活動を進めます。今年一年も加盟組合の皆様のご理解・ご協力を宜しくお願い致します。

電機連合西四国地協 議長 越智 俊盛

新年の幕開けをご家族の皆さま共々健やかに お迎えになられたこととお慶び申し上げます。

今年の干支

今年の干支は「戊戌（つちのえ・いぬ）」です。「戊（つちのえ）」は、草木が枯れ全ての物が土の中に還って行く状態を表し、一方「戌（いぬ）」は、植物の成長が絶頂期を迎えるという意味だそうです。そして「戊」と「戌」のように同じ気が重なる年は、良いものはより良くなり、悪いものはより悪くなるとのこと。そんなことから2018年は、不安なものを切り捨てることで新たなチャンスが得られる年、何を守り、何を捨てるのか、明確に定めることが大事な年ということのようです。将来に夢を持ち、色々なことに果敢に挑戦する年にしたいですね。



持続可能な日本「国のかたち」づくり

人口減少少子超高齢社会により生産年齢人口が毎年減少する社会に私たちは生きているのですが、持続可能な日本社会となるよう、未来の子ども達のためにも「国のかたち」を再構築していかなければならないと思っています。

2018年闘争がいよいよ始まりますが、「強固な日本経済の構築」はその大きな課題の一つだと思います。内需と外需がバランスよく日本経済を支えることが大事であり、そのためには個人消費や国内設備投資に支えられた内需の活性化が必要です。可処分所得はリーマンショック前に戻っておらず、労働分配率も低下傾向です。「継続した賃上げ」「底上げ底支え、格差是正」「電機産業に働く全ての労働者の雇用と処遇の改善」「強固な産業基盤をつくるためのサプライチェーンにおける付加価値の適正循環の実現」加えて「長時間労働の是正をはじめとする働き方改革の実現」など多くの課題を労使で真摯に話し合い、構成組織の結束の元、統一闘争の真価を発揮する闘争にしていきたいと思っています。

次に、人生100年時代という言葉をよく聞くようになりましたが、エイジフリー社会を見据えた働き方や人生の生き方なども真剣に考えなくてはならない時だと思います。加えて社会保障についても、持続可能な制度となるよう給付と負担のバランスを両面から見直し、再構築していく必要があります。

また私たちの仕事、日本を支える電機産業のこれからはどうでしょうか？人工知能、ビッグデータ、ロボティクス、全てがつながるIoT時代を迎え、世界が大きく変わろうとしていると言っても過言では無いと思います。第4次産業革命は産業構造の変化と就業構造の変化をもたらすと言われていますが、めざすべきは人が豊かに暮らす社会であり、人と機械が共存する社会の到来に備えなくてはなりません。私たちはこの変化を主体的に受け止め成長のチャンスにしていきたいと思っています。

労働組合が果たすべき社会的な役割と責任は益々高まってきていると思います。運動方針に掲げた取り組みの完結に向けて、しっかりと進めていきたいと思っています。電機産業運動の前進に向け、志を高く持ち、そしてチームワークを大事に誠心誠意、全力を尽くして参ります。皆様のご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。

電機連合中央執行委員長 野中 孝泰

地協活動紹介

電機連合の取り組みを学ぶ

2017年11月10日から11日にかけて、香川県（ホテルアネシス瀬戸大橋）で中国四国ブロックユニオンセミナーが開催され、西四国地協からは加盟組合の役員9名が参加しました。

セミナーでは、電機連合の共済活動を通じた組織強化の取り組みや政策制度実現に向けた取り組み、また年明けからスタートする2018年闘争を取り巻く現状について講義を受け、多くのことを学びました。



加藤政治アドバイザー講演



神保書記長講演



ブロック別ユニオンセミナー
電機連合中国・四国ブロック

2018年闘争に向けた組織連携



12月19日に、2018年闘争をテーマとする加盟組合の情報交換会を開催しました。

当日は、電機連合本部の小原中央執行委員から、2018年闘争を取り巻く状況や、連合での論議経過と電機連合の方針案について説明を受けました。

その後、前回の闘争を振り返り、参加した組織間で、会社の経営状況や組織課題、また今次闘争に向けた準備状況などを共有し、お互いに連携しながら進めていくことを確認しました。

電機連合 ねんきん共済・悠々プラン

【拠出型企業年金保険(生保) / 新団体年金共済(全労済)】

助け合い、思いやり、
あなたに寄り添う電機共済

2つの積立年金制度
ライフステージに
あわせた資金作りに!

- 生命保険料控除適用
→ 税負担の軽減効果!
- 掛金は変更可能な口数制
→ 生活状況に応じた掛金設定!
- 元本保証制度
→ 元本割れの心配なし
- 65歳まで継続可能
- 退職一時金等の活用



電機連合運営事務費 0% 1年延長!!

電機連合運営事務費	対象期間
月払掛金の0.9% 半年払掛金の0.3%	月払:2018年6月~2019年5月 半年払:2018年9月~2019年8月
→ 0%	

※電機連合運営事務費については「ねんきん共済」パンフレットp9参照

2018年 予定利率 1.25% 年率	2017年 1.372% 年率	2016年 1.464% 年率	2015年 1.641% 年率
(生保は幹事会社の予定利率) 過去3年間の生保の運用利回り (予定利率+配当率)			

注)電機連合運営事務費、生保・全労済手数料等を控除した金額が(予定利率+配当率)で運用されるため、実質利回りは上記と異なります。

●お問い合わせは

電機連合 福祉共済センター (ねんきん共済専用ダイヤル)
0120-10-6911

くらしの法律相談窓口

一人で考えるより、まずは、くらしの法律相談の顧問弁護士に相談してみてください。

相談方法は、組合員の皆さんが所属する組合事務所を通じて、西四国地協経由で顧問弁護士を紹介するシステムになっています。

顧問弁護士は、電機連合の取り組み趣旨に沿って協力できる方と契約していますので、一時間程度の相談は無料、実務などが発生した場合でも、個別の事情に合わせて安心できる費用で対応しています。

相談窓口

☆宇都宮眞由美法律相談事務所
☆愛媛県松山市歩行町1丁目8番3号

電機連合ハートフルセンター

職場・家庭・生活などあらゆる面で悩みの相談を受け付けます。事情のある方も、電話だったら大丈夫。電機連合に加盟している組合員と、その家族の方ならどなたでもご相談いただけます。一人で悩みを抱えずに、どうぞお気軽にお電話ください。

全国どこからご利用いただいても、電話料（携帯含む）も相談料も無料です。

フリーダイヤル **0120-331556**

ご利用時間

月～金（祝・休日・年末年始・GW等は除く）
16:00～20:00まで受付



2018 お年玉クイズ

この人だ〜れ？

皆さんも、活気盛んな時期や明るい未来を創造した幼少期があったかと思います。それでは、今では大人になり変わり果てた5人の方の、幼少期の写真を探してみてくださいね！
正解者の中から、抽選で30名の方に図書カード（2,000円）をプレゼント



子供写真のアルファベットを①から⑤まで順にならべると、プレゼントに応募できるよ

① ルネサス西条 越智支部長



② コネクシオ四国 山田支部長



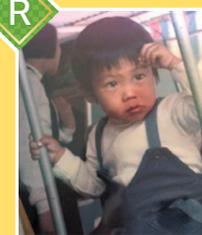
③ PHBSU 松高委員長



④ 愛媛電算労組 岡田委員長



⑤ PHU四国 河野書記長



応募用紙

アルファベットを①～⑤の順番にならべると

答え

Five empty boxes for the answer:

締め切り→2月28日までに所属組合へ提出をお願いします。

組合名	
職場名	
名前	